

現状

- 「少子高齢化の進行」「人口減少」に伴う県内マーケットの縮小
- 下請け型の企業が多く、自社製品の開発や営業面で課題
- 「経営者の高齢化」「後継者難」による「中小企業数の減少」「低い開業率」
- 「地域資源の活用」による中小企業の事業活動が低調
- 「若者の流出」「就業人口の減少」による「人材獲得競争の激化」

「中小企業」を取り巻く環境は大きく変化しており、規模の小さい「小規模事業者」ほど、その影響を大きく受けている。

今後重視すべき視点  
(委員からの主な意見)

基本的施策1 経営基盤の強化

課題

- ◎経営力の強化
- ◎技術力の向上
- ◎後継者の確保 等

主な取組

- 個別企業訪問による支援施策の周知
- 専門家派遣等による相談機能の充実
- 生産現場における工程改善指導や技術指導
- 低利な融資制度による資金繰り支援
- 商工団体等の各支援機関と連携した円滑な事業承継の促進

基本的施策2 新たな市場の開拓等

課題

- ◎販路開拓 ◎情報発信の強化
- ◎海外取引の拡大
- ◎受注機会の確保 等

主な取組

- 販路拡大を目指す企業の発注情報の収集・情報提供やマッチングの支援
- 県産品の販路拡大に向けたPR活動や営業力強化に向けた支援
- ASEAN諸国をはじめとする海外との取引拡大に向けた支援
- 海外展開支援対象企業の商談進捗状況の確認や助言等によるフォローアップ

基本的施策3 企業競争力の強化

課題

- ◎製品開発力の強化
- ◎成長分野への参入拡大
- ◎中核企業の育成
- ◎サプライチェーンの形成 等

主な取組

- 自社の競争力強化を図る企業へのハード・ソフト両面からの支援
- 設備投資や認証取得など受注体制の構築支援
- 産学官連携による研究開発や新技術・新製品開発等への支援
- 地域のリーダー企業の育成と、リーダー企業を核とした地域サプライチェーンの形成に向けた支援

基本的施策4 新たな事業の創出

課題

- ◎開業率の向上
- ◎異業種分野への参入
- ◎経営の多角化 等

主な取組

- 若者から女性、シニアまで幅広い層に対する起業支援や起業後の経営指導等のフォローアップ
- 新エネルギー関連分野への参入促進
- 公設試験研究機関による製品開発等に向けた支援
- 低利な融資制度等による新事業創出の促進

基本的施策5 地域の特性に応じた事業活動の促進

課題

- ◎地域資源の活用促進
- ◎伝統産業の活性化
- ◎地域の生活を支える商業・サービス業の活性化 等

主な取組

- 市町村や商工団体等が取り組む新たな地域産業創出への支援
- 地域資源の活用や農商工連携による新商品開発等の支援
- 現代のライフスタイルに合わせた伝統的工芸品の商品開発や販路開拓・人材育成の支援
- 商業者のネットワーク化や商店街の活性化、競争力強化を図ろうとする新たな取組への支援等による商業・サービス業の振興

基本的施策6 人材の育成及び確保

課題

- ◎企業課題に対応できる技術者や中核人材の確保
- ◎若者の県内定着
- ◎女性やシニア人材の能力の活用

主な取組

- 企業とのマッチング機会の提供や企業情報の発信等による若者の県内就職促進
- 移住・定住施策との連携等によるAターン就職の促進
- 技術専門学校における成長分野に対応した職業訓練の実施
- 成長分野を担う技術者の育成と確保
- 商工団体等と連携した経営人材の育成
- 女性やシニア人材の活用推進

その他(中小企業振興条例の推進)

課題

- ◎中小企業振興条例及び関連施策への理解向上
- ◎小規模事業者に対する情報提供

主な取組

- 中小企業や県民にとって分かりやすいコンパクトな資料や出前講座の提供
- 県と中小企業支援団体が一体となった中小企業・小規模事業者に対する普及啓発・情報提供の強化
- 中小企業月間における集中的なPR
- 各種支援策を活用した成功事例の発信

(1) 中小企業の意識の向上

- ① 中小企業に夢を与えるような施策活用事例のPR等による、県内企業の意識改革や取組の掘り起こし
- ② 中小企業支援団体と連携した意識改革の後押しと、経営者人材の育成への配慮
- ③ 中小企業の情報収集力と営業ノウハウの向上に向けた支援
- ④ 平日夜間の開催など、啓発事業実施の際の働く人への配慮

(2) 中小企業の持続と新たな取組

- ① 地域の現場で取り組む既存の中小企業・小規模事業者、特に若手の事業者や後継者に声かけ、手を差し伸べる支援
- ② 起業した人に対する長期的なフォローアップの継続
- ③ 補助事業等で支援した企業のさらにその後まで(ビフォー・アフター・アフター)の長期的・継続的な支援
- ④ 農産物や伝統工芸など地域の資源を生かした取組の促進
- ⑤ パッケージ等にとどまらない包括的なプロダクトデザインの取組への支援
- ⑥ 若手の技術人材や中核的な人材の確保・育成に向けた支援
- ⑦ 県民経済やビジネスの仕組みへの理解や、労働観を養う学校教育への配慮
- ⑧ 秋田で学んだ子供達が魅力を感じて県内に残るような企業の創出促進

(3) 中小企業を支援する体制

- ① 県と各中小企業支援団体が横断的に情報を共有し、ネットワークで支援に取り組む体制
- ② 小規模事業者の実態に即した支援施策の立案への配慮
- ③ 小規模事業者への効果的な情報提供方法の検討と周知徹底の推進
- ④ 施策によってこうなるという将来ビジョンを意識した施策立案
- ⑤ 施策ごとの目標値のほか、条例全体の成果を計るための指標の検討